

8月号 School Aid Japan

スクール・エイド・ジャパン

Dream通信

2016. 8. No.101



日々意識、日々努力 明るく美しい未来の為に



学年の成績優秀者を貼り出しました

皆様、こんにちは。夏の本格的な暑さを迎え、体調を崩されてはいませんか。

カンボジアは雨季に入っていて、最近夕方雨降るので、子どもたちは学校から雨に濡れて帰って来る日が多いです。風邪を引かないかと心配する職員をよそ目に、子どもたちは元気いっぱい「ただいま！」と笑顔で帰ってきます。

最近園の畑で採れたオクラや空芯菜が食卓に並ぶ事が多く、グループで協力して育てた野菜を全員で分け合って食べるという喜びを感じます。

さて、今回のドリーム通信では学年の成績優秀者の紹介、8月に卒業試験を控えている中学3年生と高校3年生の勉強の様子、清掃活動についてお伝え致します。

2015年-2016年 前期成績優秀者

カンボジアの学校は二期制となっており、前期と後期に期末試験が行われます。園では前期と後期の2回、学年で最も成績が良かった子ども1名と、勉強だけでなく生活態度を含め一番輝いていた子どもをMVPとして表彰し、通路の掲示板に写真を貼り出しています。

学年の成績優秀者は小1 タッ・スレイモイ/小2 タッ・ピセツト/小3 ヒアン・モニーレアサー/小5 ムット・ソクチュオン/小6 タン・ヴィセツト/中1 ユン・サイハー/中2 プルン・スダン/中3 フン・パエツト/高1 カエウ・ニエン/高2 トム・ティアン/高3 チョム・サルーンでした。

そして今期のMVPは高校3年生のソク・パンニャーが選ばれました。

パンニャーは勉強があまり得意な方ではありませんでしたが毎日コツコツと努力し高校3年生になり、以前よりも成績が良くなりました。また、園の作業や保母さんのお手伝いを進んで行い、学年リーダーとして自覚と責任感を持ち、周りに流されることなく園のルールをしっかり守る事が出来るので、子どもたち、そして職員からもとても信頼されています。



今回MVPに輝いた ソク・パンニャー(高3)



中学3年生 英語の補習授業



全員で高校卒業試験合格を目指します

園の子どもたちには勉強が出来ることはもちろん大事ですが、勉強だけでなく何事にもあきらめずに努力が出来る子、そして心の優しい子に育ててほしいと思います。

卒業試験に向けて

中学3年生と高校3年生は8月に卒業試験があります。

中学3年生は現在15人いて、クラス全員では42人います。毎月のテストで毎回1位や2位の上位を取る子もいれば、30位以下の子もいて、成績がはっきり分かれている現状です。

中学生は学校の授業以外に、園でも学校の先生から補習授業を受け、夜は自習をして、先生から出された宿題を解いています。

先生の説明はその時に理解出来るように集中して聞き、わからない時はわからないままにせず、その場で質問するように、そして出された宿題はまず自分の力で解いてみることで、そして同じ問題を繰り返し解くようにと指導しています。

中学3年生のほとんどの子どもが高校進学を希望していますが、ただ高校に行きたいというのではなく、自分の成績や能力を考え、将来何をしたいのかをしっかりと考えた上で進むべき道へ歩んでほしいと思います。

そして高校3年生は、去年卒業試験で不合格だった子がいたこともあり、危機感を持って勉強に取り組んでいます。

競争率の高い大学を目指している子は、朝は4時に起き、夜は12時頃まで卒業試験の勉強だけでなく、大学入試の勉強も同時進行で行っています。

今どれだけ頑張る事が出来るかが、今後の自分の人生を大きく変えることとなります。全員笑顔で合格発表を迎える事が出来るように願うばかりです。

園内外のゴミ拾い

プノンペンでは以前よりもゴミが減り、ゴミへの意識が少しずつ変わってきたと聞きますが、田舎の方は相変わらず至るところにゴミが目立ちます。

園の前の道端もゴミであふれかえり、また最近園内のゴミも気になる為、日曜日の作業時間に園内と園外のグループに分かれゴミ拾いを行いました。

特に園外はゴミ拾いを始めてすぐにペットボトル、お菓子の袋、プラスチック容器でゴミ袋があつという間にいっぱいになってしまいました。2時間の間に集まったゴミ袋の数は計15袋でした。帰り道、きれいになった道路を見て、達成感と共にこんなにもたくさんのゴミが捨てられているという現実を思い知りました。子どもたちには「ゴミは捨てない、落ちているゴミはすぐに拾う」という習慣を身に付け、カンボジア全体でゴミに対する意識が変わってほしいと思います。



消灯後、遅くまで勉強します



小さなゴミも見逃しません



すぐに袋がゴミでいっぱい